平成２７年９月１日

普及センターNews *No.178*

海部農林水産事務所農業改良普及課　津島市西柳原町1-14　〒496-8532　☎ 0567-24-2111
FAX0567-25-8943

ヤングミセスセミナーを開催！
～　米粉を使ったパン作りを体験　～

農業改良普及課では、女性農業者のライフステージに応じた知識や技術の習得を支援するため、ヤングミセスセミナーを年3回実施しています。

平成２７年７月８日（水）に海部東農業協同組合営農センターで、大治町の農村生活アドバイザーである吉田佐知枝氏を講師に迎え、第1回のセミナーを開催しました。講師の紹介の後、8名の参加者はさっそく米粉パン作りに取り組み、成型の丸め作業のコツ、パン生地で小豆あんをうまく包むコツ等を講師から丁寧に教わりました。

講師の吉田氏は、地域の仲間とともに地場産の米粉や小麦粉にこだわった、大治式米粉パンを開発され、レストラン経営も経験されました。また、小学校での米粉パン作り指導、学校給食への地場農産物の提供を行っておられます。今回のセミナーでは、発酵や焼成の時間を利用し、吉田氏から先駆的な地域活動、起業活動の経験談を講話していただきました。『自分の夢を実現するには、こう「なりたい」ではなく、こう「なる」と自分で思うこと。そして、こう「なる」にはどうすれば良いかを「考える」こと。』とのお話に、参加者からは「自分のこれからの10年を考える良いきっかけとなった」等の感想が聞かれました。

農業改良普及課では、今後も女性農業者の資質向上に向けた取り組みを推進していきます。

パンの「窯ぶえ」を説明

講話を熱心に聞く参加者

みんなで防ごう農作業事故！

「ヒヤリ」「ハッ」としたことはありませんか？　慣れは禁物です！

平成２６年農作業事故発生件数（愛知県・農業経営課調べ）	２０３件（うち死亡事故６件）
事故発生が多かった機械	耕うん機、トラクター、草刈機
機械作業以外で多かった事故	ほ場や道路、高所からの転倒・転落 ★ 熱中症も増えています！
年齢別発生割合	６０歳以上が７０％以上

［農作業事故を未然に防ぐために次のことに気をつけましょう！］

○　農業機械は取扱説明書をきちんと読み、操作方法を理解しておく。
○　ロータリーやカッター等を点検するときは、必ずエンジンまたはＰＴＯを停止。
○　耕うん機（歩行トラクター）・管理機で後進作業をしない。
○　ヘルメット、シートベルトを着用する。
○　無理な作業スケジュールを立てない。
○　袖口等がロータリーに巻き込まれないように適切な服装で作業する。
○　朝礼時等に家族や作業員に作業スケジュールを伝える。
○　作業員全員で危険か所を確認し、リスクを低減させる安全対策を行う、など。

★平成２８年度の学生募集★

愛知県立農業大学校

愛知県立農大の農業用施設面積は全国一を誇っており、広大な施設で実践的な農業を学ぶことができます。２７年度末には新寮が完成します。Uターン就農希望者も歓迎します。

★　農学科：定員１００名
★　修業年限:２年

専攻：鉢物・緑花木、切花、作物、果樹、露地野菜、施設野菜、酪農、養豚・養鶏

入試日程等の詳しい情報は、農大ＨＰから入手できます。

http://www.pref.aichi.jp/noudai/

問い合わせ先：
愛知県立農業大学校教育部学務科
℡　０５６４－５１－１６０２

★地域資源の活用を学ぶ★

海部農業経営者の会

海部農業経営者の会は、７月７、８日に岐阜県奥飛騨温泉郷を視察しました。「奥飛騨温泉ガーデンホテル焼岳」は、ホテル業に付加価値を付けるためチョウザメ、スッポンの養殖に取り組んでいます。また、異業種から農業へ参入者した青年が、温泉熱を利用したハウスでドラゴンフルーツ栽培やバナナ苗栽培に取り組んでいました。

いずれの視察先も、奥飛騨温泉郷の地域資源である「観光」､「温泉」､「清流」を活用して魅力ある経営を展開され、有意義な視察となりました。

ホテルが取り組むチョウザメ養殖

訂正）No.177号の団体紹介で、「農業経営者の会」が「農業経営士の会」となっておりました。深くお詫びいたします。